

「税の大切さ」を絵で表現

税に関する絵はがきコンクール（主催：北那覇法人会）が行われ、町内小学校から3作品が表彰されました。このコンクールは、小学校に「税の大切さ」や「税の果たす役割」について学んでもらい、その知識や感想を絵はがきに表現することで、より理解を深めてもらうことを目的としています。

☆受賞者

久米島町長賞 井上 薪さん(大岳小)

久米島町教育委員会教育長賞 宇地原 愛菜さん(大岳小)

久米島支部長賞 佐藤 瑠楓さん(久米島小)



令和7年度 地域おこし協力隊活動報告会を開催

各団体・住民と連携しながら地域活性化に取り組む「地域おこし協力隊」の活動報告会が2月22日(日)に、ほんのりで開催しました。

魅力化コーディネーター1名、町営塾4名、町営寮1名、中学学習支援5名、不登校児支援1名、移住定住推進1名の計13名の地域おこし協力隊が各分野ごとに発表しました。



参加者からは「協力隊のより深い活動内容を知ることができ、SNSでより多く発信することで島の方々の協力が得られると思う」「協力隊の各活動の詳細を聞くことができ島民以上に島の様々な分野において一生懸命取り組んでいることを知りました」と嬉しいお言葉をいただきました。引き続き応援よろしくお願いします。

平成元年生がトウシビー祝いを開催

教育環境の向上へ寄付

2月22日、イーフ情報プラザで平成元年生（蛇年生まれ）によるトウシビー祝いが開催され、島内外から41名（島出身者36名、移住者5名）が参加しました。トウシビーでは、不参加者を含む元年生全体から集まった寄附金25万円が桃原町長に贈られました。

代表の當間隆太さんは「子育て世代で、仕事も中堅・管理職になり、忙しい日々を過ごしていると思うが、故郷に還元することを呼び掛け、久米島開催を実現できた。後輩達がこの流れを繋いでくれたら嬉しい。これからも横のつながりを大切にして、みんなで頑張っていきたい。」と笑顔で話しました。

